

(4) タイをはじめとする外国人観光客誘致の取組

■ 計画

項 目	内 容	実施主体
ファムツアーの実施	タイのマスコミ（旅行雑誌社、テレビ局等）を遠紋地域に招請し、観光施設等取材していただき、現地で遠紋地域を PR（雑誌へ掲載、テレビ放映）	・ 紋別市 ・ 紋別観光協会
バンコク市内でのプロモーション	バンコク市内で一般市民向けに遠紋地域の PR（「流水」及び「花」）を実施するとともに、旅行会社を訪問し、タイから遠紋地域への旅行商品の企画・販売を依頼 時 期：26 年 11 月 4 日～8 日 訪問団規模：50 人 市長、遠紋地域町村長、観光協会会長、経済界（会議所、商工会、漁協、農協など）、一般市民等	・ 紋別市 ・ 紋別観光協会
旅行商品の企画・販売	タイから遠紋地域を訪れる以下の時期の旅行商品の企画・販売（PR については、上記のプロモーションにより行う）。 流水時期：遠紋地域と同じオホーツク海に面している網走市ではタイ人観光客が急増しており、この時期にタイから紋別を訪れる行程となる旅行商品を企画・販売 花の時期：花観光では、台湾や香港などからの観光客が急増していることからこの時期にタイから紋別を訪れる行程となる旅行商品を企画・販売	・ 紋別市 ・ 紋別観光協会 ・ 旅行会社
タイ国際旅行博覧会への参加	タイで例年 2 月に開催される「タイ旅行博」に参加し、地域の PR と旅行商品の販売を行う。参加規模：職員 2 名 その他：啓発資材（ポスター、パンフ）作成	・ 紋別市 ・ 紋別観光協会 ・ 旅行会社
各国旅行会社に対するセールスコール及び旅行博参加	航空会社、大手旅行会社とともに各社の販売網を活用し現地支店や現地法人に対するセールスコール及び商品造成依頼、各国の旅行博に参加する旅行会社のブースで、紋別の PR をするとともに、紋別発着の商品販売のサポートを行うことで、東南アジアを中心とする諸外国からの誘客を図る。	・ 紋別市 ・ 全日空 ・ 旅行会社

① タイマスコミ取材協賛

タイ国内の TV・雑誌等取材対応を行った。

■ 平成 26 年度実施状況

- ・ タイのテレビ局 Ch3（放映済み）及び Ch5（春以降放映予定）の取材に協賛した。
- ・ 道内他都市との連携を図り、取材経費の縮減を図った。
- ・ 先に放送済みの Ch3 は 30 分番組 2 話分全てが紋別の紹介となっており、PR の効果は高かったものと思われる。

■平成 27 年度実施状況

- ・平成 27 年度は協議会独自の予算で、タイの人気番組「すごいジャパン」収録を実施した。ナビゲーターの佐野ヒロ氏の人気は高く、市内を訪れていたタイ人観光客からも声援を送られるなどしており、4 月末のオンエア後の反応を注視していきたい。

② タイプロモーション実施

- ・H26.11 バンコク市内セミナー・商談会実施

○タイ FIT フェア参加

- ・H27.11 バンコク FIT フェア参加及びタイ旅行会社セミナー・商談会の実施

○東南アジアをはじめとする現地旅行会社に対するセールスコール及び旅行博の参加

※訪問国：タイ・ベトナム・インドネシア・マレーシア・香港・シンガポール・オーストラリア

■平成 26 年度実施状況

平成 26 年 11 月 5 日～9 日の間、紋別市長を団長とする訪問団を結成し、バンコク市内で関係機関の表敬訪問及びセールスコール、セミナー、商談会、交流会および現地視察を実施した。

セミナーは、春に実施したメディア招聘事業による成果物の旅行雑誌の記事が、訪問直前に発売され好評だったこともあり、参加者からの評判も良く、熱心に説明を聞く様子が見られていた。

セミナー終了後、ホテルや観光施設のブースに分かれての商談会でも、反応も良く、終了時間をオーバーしても熱心な話し合いが続けられていた。帰国後、ガリンコ号やホテルに予約が入るなどの一定の成果があった。

帰国後もタイへの情報発信、政府観光庁との関係強化を図り、「紋別－羽田」線の誘客に繋げていきたい。

■平成 27 年度実施状況

平成 27 年 11 月 6～8 日の 3 日間、バンコク市内サイアムパラゴン内で、開催された VJ FITFAIR WINTER に出展。

紋別エリアからは紋別市、滝上町、湧別町、遠軽町が参加、ひがし北海道観光事業開発協議会と一体となったプロモーションを実施した。

また、9 日はバンコク市内ホテルにおいて、旅行会社を対象にセミナー・商談会を実施、紋別エリアを紋別市と遠軽・湧別・滝上町の 2 ブースに分け、担当者に地域の PR を実施した。

道東地区が一体となったプロモーションを実施したことで、広域観光のきっかけ

を作ることができた。

今後はタイの連休時期の4月・12月の観光メニュー構築については、今回参加の全地域の課題となったところである。

また、一部はシンガポールを訪問し、現地旅行会社へのプロモーションを実施した。

紋別市内においては、シンガポールからの宿泊者が一番多いことから、今後の航空機利用につなげていきたい。

タイに加え、ベトナム・シンガポール・インドネシア・マレーシア・オーストラリア・香港を訪問。

航空会社と大手旅行会社の3者で各国を訪れ、現地法人や旅行会社等にエリアのPR旅行商品の造成、座席の確保等を行った。

2月頃より、インドネシア・タイからのツアーが紋別空港を利用したツアーを実施しており、4月以降はこれにベトナムからもツアーが催行予定となっている。

各ツアーとも、市内宿泊・免税店での買い物などが用意されており、市内への経済波及効果も期待される。

今後は、タイミングを図り、繁華街等へのモニターを実施していきたい。

■平成28年度実施状況

H28 東南アジアプロモーション（旅行博出展・現地旅行会社プロモーション）

【受入】

- ・タイ団体 5組 106名
- ・インドネシア団体 5組 112名
- ・ベトナム団体 11組 223名

航空会社・旅行会社・市（協議会）が三位一体となり、東南アジア各国で（タイ・ベトナム・インドネシア・香港・マレーシア・シンガポール）座席提供・商品販売・受入体制をそれぞれ受け持ち、羽田乗継の外国人観光客誘致を実施した。

タイ・インドネシア・ベトナムに続き、シンガポールからの誘客も今後あるので、引き続きPRを継続して実施する。

まだツアー不催行となる商品も多いので、今後も各社との連携を図りながら、地元の強みを打ち出したPRを実施したい。

SUGOI JAPAN 放映 4月・9月・10月

紋別の放送分については比較的アクセス回数が多く、この番組放映により今後の集客が期待されていたが、10月の放送直後タイ王国国王が死去したことによる1年間の服喪期間の影響からか、11月以降のツアーがキャンセルされている。

【マスコミ取材受入】

- ・5月ベトナム情報誌 協議会独自予算により実施
- ・6月タイTV番組 北海道観光振興機構主催事業